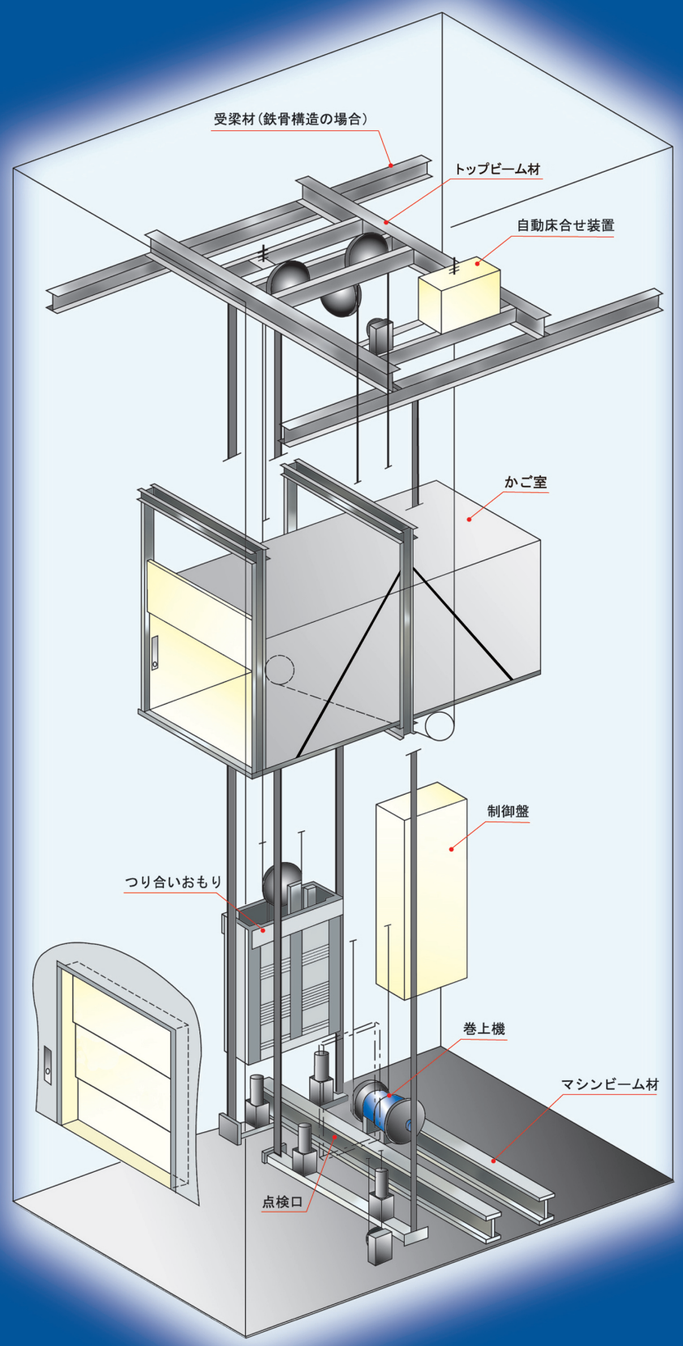
YOKOHAMA ELEVATOR

荷物用

機械室レス・エレベーター



横浜エレベータ株式会社

横浜エレベータ株式会社

本　　社 〒231-0025 横浜市中区松影町2−8−6　☎(045)662−1594
http://www.yokohama−elevator.jp/

お問い合わせの際は下記にご連絡下さい。

本　　社　〒231-0025　横浜市中区松影町2−8−6
Tel.045-662-1594

東 京 支 店　〒105-0012　東京都港区芝大門1−4−10
Tel.03-3434-1701

大阪営業所　〒540-0038　大阪府大阪市中央区内淡路町2-3-1 EHH大手前302号
Tel.06-6946-0053

名古屋営業所　〒452−0836　名古屋市西区新木町47 アクティブホープB号
Tel.052-501-1027

安全に関するご注意

- 法令を順守してください。
- ご使用前に取り扱い説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

※このカタログの仕様は、予告なしに変更することがあります。2023年5月／2000

荷物用エレベーターの機械室が不要になりました。

省エネルギー、省スペース、環境に配慮した機械室のいらない昇降路だけの「大型機械室レス」エレベーターを開発しました。

●省エネルギー(ギヤレス型)

永久磁石式同期電動機を組み込んだ大型ギヤレス巻上機とインバータ制御方式を採用し、高い効率による省エネルギー化、振動・騒音の低減、さらにギヤレス巻上機ならではの快適な走行を実現しました。
又、ギヤレス型より価格をおさえたタイプとしてギャード・ヘリカル型をラインアップ致しました。

(例)3000kg　45m/minの場合

	従来(ギャード・ウォーム型)	ギヤレス型	ギャード・ヘリカル型
モーター容量	22KW	14KW	18.5KW
低減率		36%	16%

●省スペース

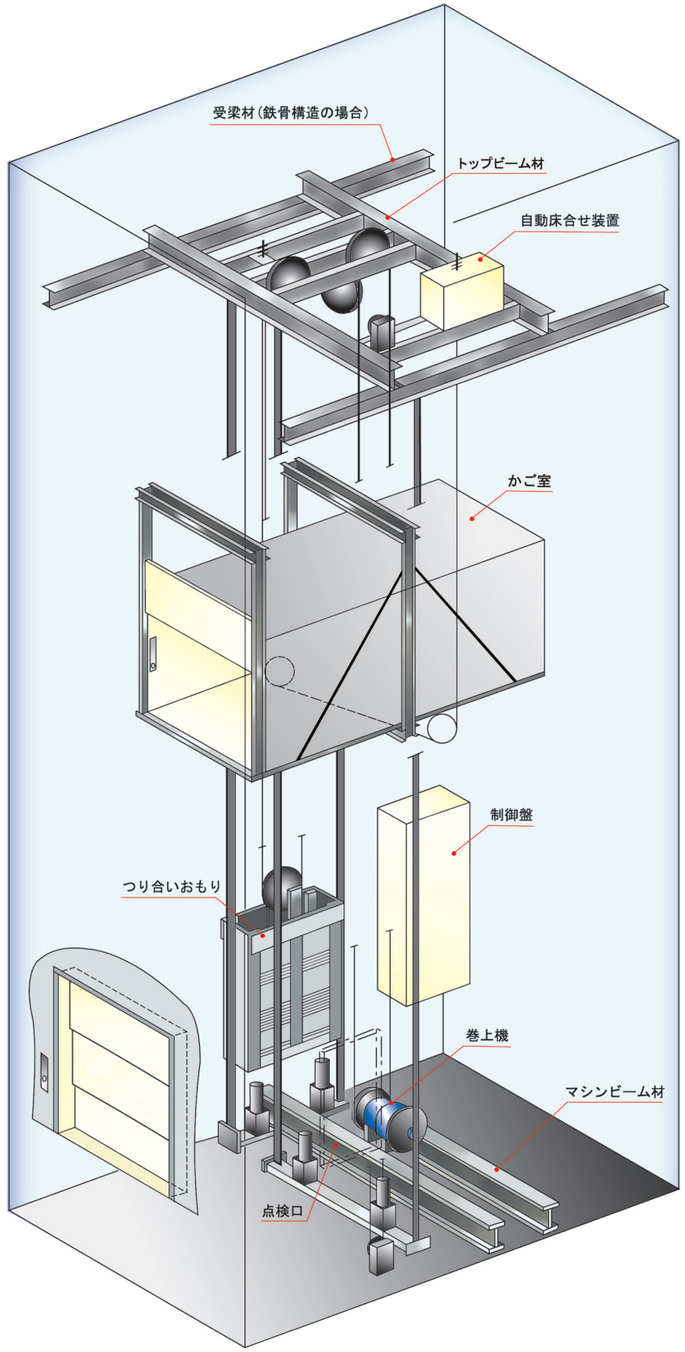
従来の機械室スペースが不要となり、昇降路のピット内に大型巻上機を、最下階レベル付近に薄型制御盤を配置しました。

●積載超過検出装置

荷物用エレベーターでは積載超過検出装置の取付は法的に規制はありませんが、当社では高性能な検出装置を全機種に取付けております。

●環境に配慮した自由設計

機械室不要で建物の設計自由度がアップ。高さを最大限に活用でき、且つエレベーターの設置場所を自由に選択できるので屋根の建築設計の自由度がアップします。



ロープ式「小型機械室レス（2S）」寸法表

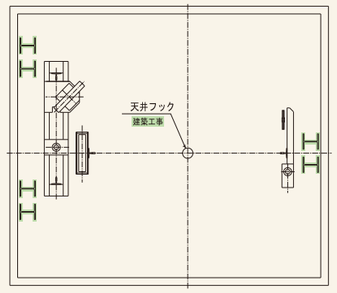
■2枚片開き用、1方向出入口寸法表

積載量	速 度	電動機（モーター）※	かご寸法（mm）			出入口寸法（mm）		昇降路内法（mm）				レール垂直反力（kN）				ピット反力（kN）	
kg	m/min	KW	間口 A	奥行 B	高さ H	巾 W	高さ H	間口 X	奥行 Y	ピット P	オーバーヘッド OH	R1	R2	R3	R4	R5	R6
750	45	3.5(5.5)	1500	1800	2100	1300	2100	3000	2500	1250	3900	28	56	24	48	49	43
	60	4.6								1250	3900	28	56	24	48	61	53
1000	45	(7.5)	1800	2000	2100	1500	2100	3250	2700	1550	3500	34	67	32	55	60	50
	60	6.2								1550	3500	34	67	32	55	74	62
1500	45	(9.5)	2200	2400	2100	1700	2100	3650	3100	1550	3500	43	86	39	68	76	62
	60	9.9								1550	3500	43	86	39	68	79	71

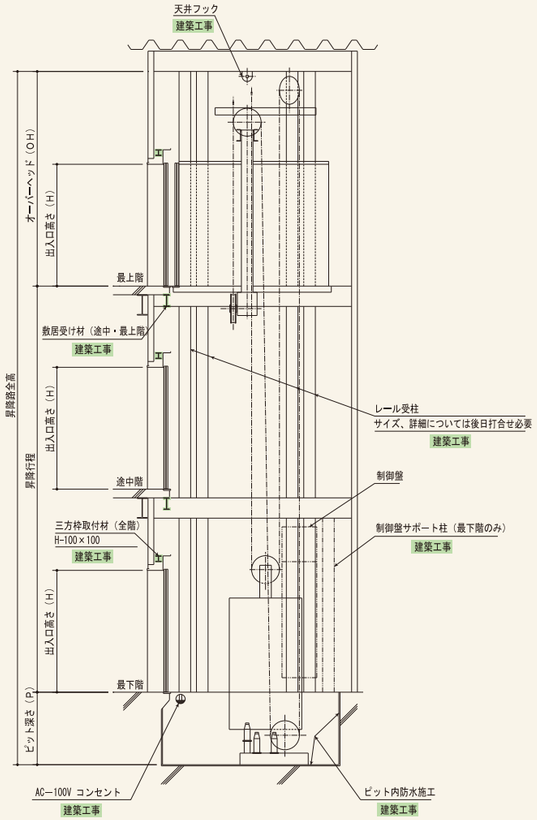
(1) 上記仕様の中で電動機※（）数値はギャード型（ヘルカリ）巻上機を使用した場合のKWです。
(2) 上記仕様は設計標準寸法の組合せです。最大昇降行程は30mです。仕様が異なる場合はお問い合わせ下さい。
(3) レール垂直反力、ピット反力は参考値です。

■乗場・かご室デザイン

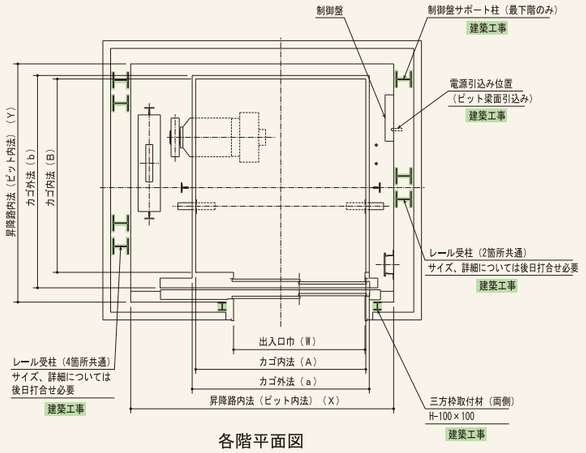
ロープ式「小型機械室レス（2S）」据付図



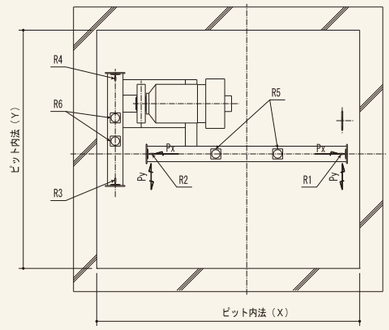
昇降路頂部平面図



昇降路縦断面図



各階平面図



ピット平面図

の箇所は当社の施工外工事になります。

ロープ式「大型機械室レス（3S）」寸法表

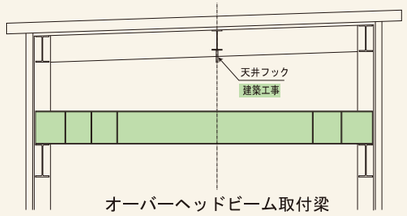
■3枚片開き用（3S）、1方向出入口寸法表

積載量	速度	電動機	かご寸法（mm）		出入口寸法（mm）		昇降路内法（mm）				ピット反力（KN）				頂部反力（KN）		レール反力（KN）
kg	m/min	KW	間口 A (a)	奥行 B (b)	巾 W	高さ H	間口 X	奥行 Y	ピット P	オーバーヘッド OH	R1	R2	R3	R4	R5	R6	Px
2000	30	9.5	2200	3000	2200	2500	3800	3650	1900	5300	−108	−42	189	158	258	133	13
	45	13															
2500	30	9.5	2500	3000	2500	2700	4200	3650	1900	5500	−124	−44	217	178	292	144	15
	45	15															
3000	30	13	2800	3400	2800	3000	4600	4050	1900	5800	−142	−46	253	207	335	159	17
	45	18.5															
3500	30	15	2800	3800	2800	3000	4600	4450	1900	5800	−158	−50	287	233	375	177	20
	45	22															
4000	30	18.5	3000	4500	3000	3000	4800	5150	2000	5800	−184	−56	340	278	448	211	23
	45	26															
5000	30	22	3200	5000	3200	3000	5100	5650	2150	5800	−220	−62	413	337	546	247	28
	45	30															
6000	30	26	3500	5800	3500	3000	5500	6450	2250	6000	−262	−68	493	401	627	274	34
	45	37															

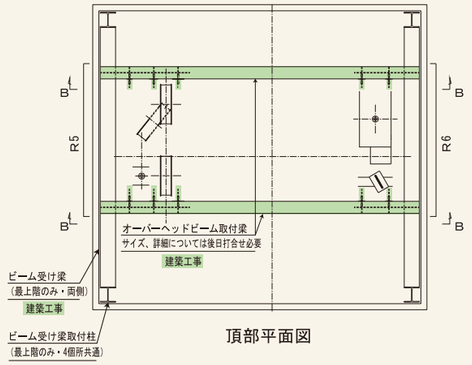
(1) 上記仕様は設計標準寸法の組合せです。最大昇降行程は30mです。仕様が異なる場合はお問い合わせ下さい。（6000kg超も対応可能です）
(2) ピット反力、頂部反力、レール反力は参考値です。

■乗場・かご室デザイン

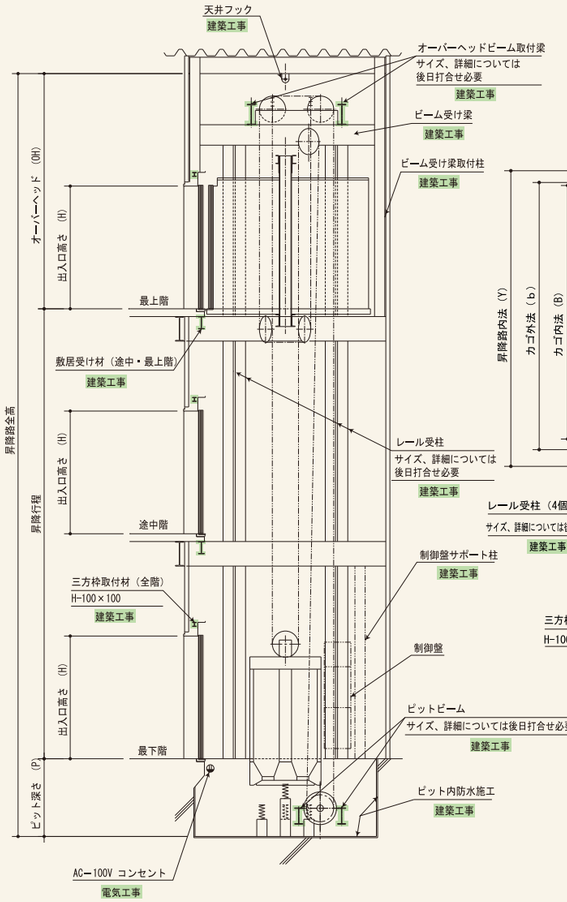
ロープ式「大型機械室レス（3S）」据付図



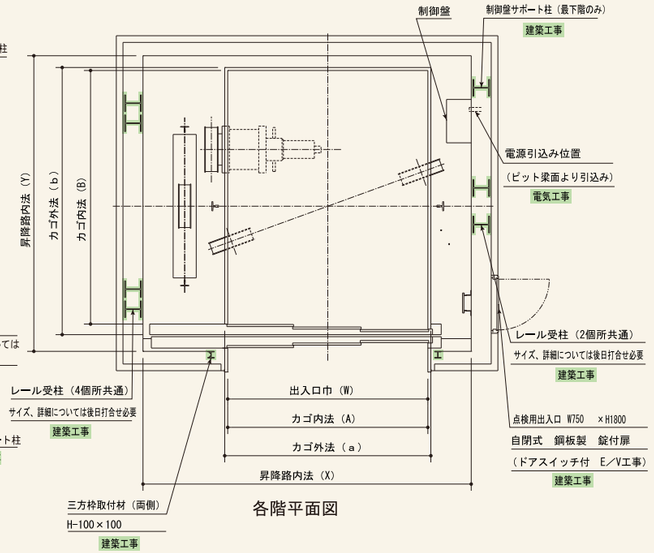
オーバーヘッドビーム取付梁
B-B断面図



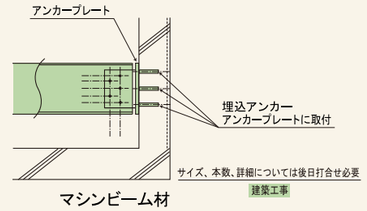
頂部平面図



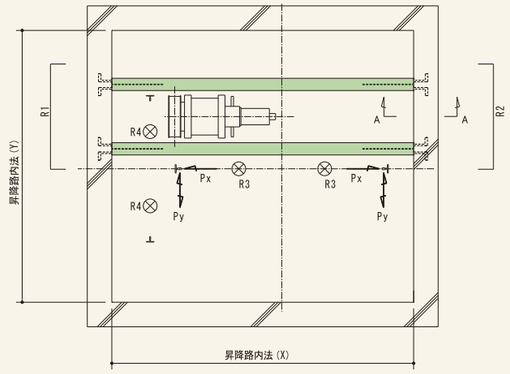
昇降路断面図



各階平面図



マシンビーム材
A-A断面図



ピット平面図

の箇所は当社の施工外工事になります。

ロープ式「大型機械室レス（3U）」寸法表

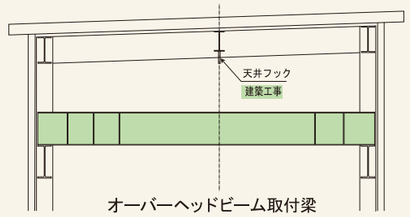
■３枚押上戸用（3U）、1方向出入口寸法表

積載量	速度	電動機	かご寸法（mm）		出入口寸法（mm）		昇降路内法（mm）				ピット反力（KN）				頂部反力（KN）		レール反力（KN）
kg	m/min	KW	間口 A	奥行 B	巾 W	高さ H	間口 X	奥行 Y	ピット P	オーバーヘッド OH	R1	R2	R3	R4	R5	R6	Px
2000	30	9.5	2200	3000	2200	2500	3800	3650	1900	5300	−108	−42	189	158	258	133	13
	45	13															
2500	30	9.5	2500	3000	2500	2700	4100	3650	1900	5500	−124	−44	217	178	292	144	15
	45	15															
3000	30	13	2800	3400	2800	3000	4400	4050	1900	5800	−142	−46	253	207	335	159	17
	45	18.5															
3500	30	15	2800	3800	2800	3000	4400	4450	1900	5800	−158	−50	287	233	375	177	20
	45	22															
4000	30	18.5	3000	4500	3000	3000	4700	5150	2000	5800	−184	−56	340	278	448	211	23
	45	26															
5000	30	22	3200	5000	3200	3000	4900	5650	2150	5800	−220	−62	413	337	546	247	28
	45	30															
6000	30	26	3500	5800	3500	3000	5200	6450	2250	6000	−262	−68	493	401	627	274	34
	45	37															

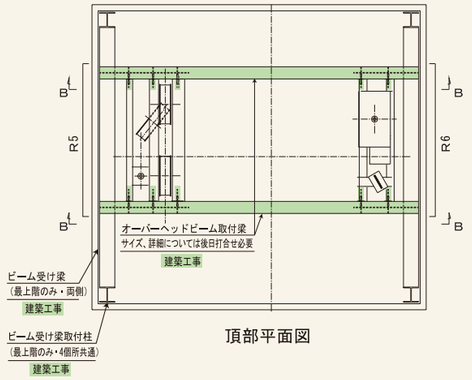
(1) 上記仕様は設計標準寸法の組合せです。最大昇降行程は30mです。仕様が異なる場合はお問い合わせ下さい。(6000kg超も対応可能です)
(2) ピット反力、頂部反力、レール反力は参考値です。

■乗場・かご室デザイン

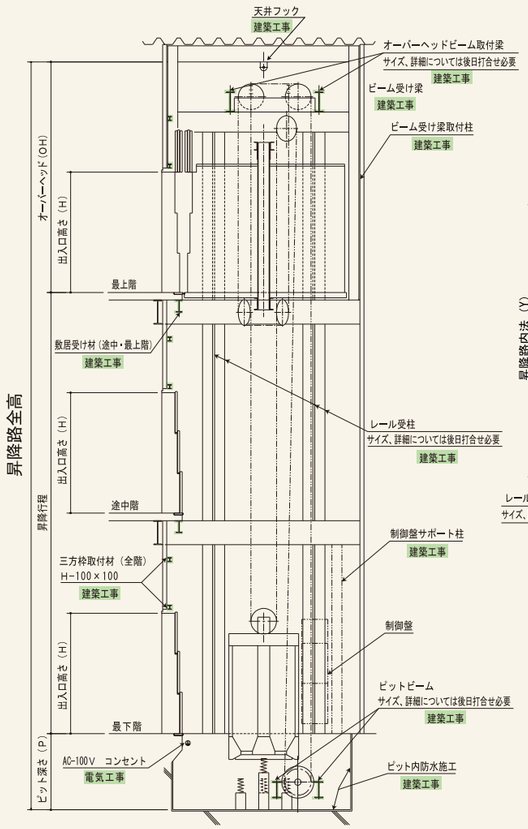
ロープ式「大型機械室レス（3U）」据付図



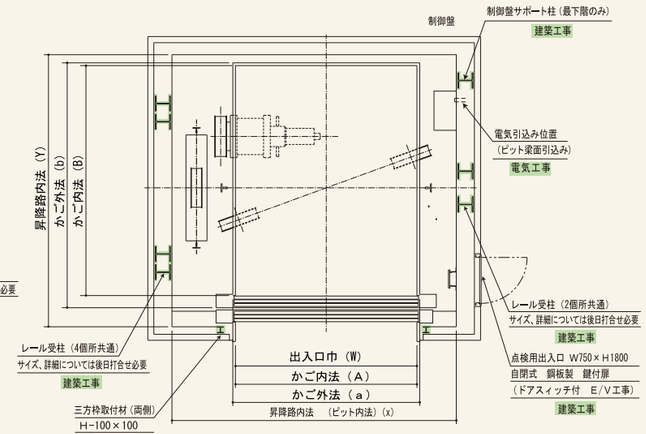
オーバーヘッドビーム取付梁
B-B断面図



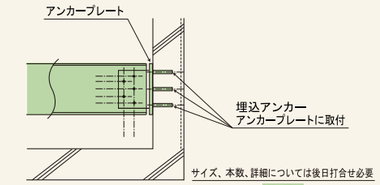
頂部平面図



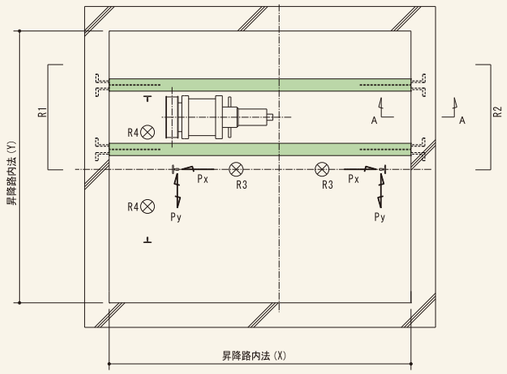
昇降路断面図



各階平面図



マシンビーム材
A-A断面図



ピット平面図

建築工事の箇所は当社の施工外工事になります。

運転方式/乗場操作盤、かご操作盤

このエレベーターは「単式自動運転方式」を採用しています。

乗場操作盤（パーキングスイッチ付）

乗場操作盤に組み込まれたパーキングスイッチを
操作するだけで、エレベーターを休止

かご操作盤

仕様一覧表

項目		仕様内容	仕様区分
三方枠	小枠	鋼板塗装仕上げ	●
		ステンレスヘアライン仕上げ	○
大枠		鋼板塗装仕上げ	○
		ステンレスヘアライン仕上げ	○
乗場扉		鋼板塗装仕上げ	●
		ステンレスヘアライン仕上げ	○
敷居		鋼製（横開き戸）縞鋼板（上開き戸）	●
		ステンレス製	○
かご室	壁	鋼板塗装仕上げ	●
		ステンレスヘアライン仕上げ	○
	かご扉	鋼板塗装仕上げ	●
		ステンレスヘアライン仕上げ	○
	天井	鋼板塗装仕上げ	●
		ステンレスヘアライン仕上げ	○
	照明	天井埋め込み蛍光灯（フラットアクリルカバー）	●
	荷摺	ステンレスヘアライン仕上げ	○
	かご床	縞鋼板	●
		ステンレス縞鋼板	○
		床用タイル	○

	項目	仕様内容	仕様区分
管制運転	地震時管制運転	地震を感知し、エレベーターを最寄階に停止させます	○
	火災時管制運転	火災時に火災信号接点により非難階に呼び戻します	○
	停電時自動着床装置	停電の時、バッテリーによりエレベーターを最寄階に停止させます	○
	自家発管制運転	ビル側自家用発電機によりエレベーターを運転します	○
操作方式	単式自動運転方式	ひとつの呼びに応えて運転します 運転中は他の呼びには応答しません	●
	相互階制御運転方式	乗場から目的階へかごを送ることが出来ます	○
	全自動運転方式	同じ方向の呼びに順次応答して運転します	○
自動床合せ補正装置		フォークリフト乗り込み対応	○

●基本仕様　　○有償付加仕様

エレベーター工事範囲外の建築・設備工事区分

区分	No.	工事内容
建築工事関係	1	ピット内にマシンビーム取付材として、ピット側面壁に埋込アンカーボルト/アンカープレートの施工
	2	ピット内防水仕上げ工事
	3	昇降路頂部トップビーム材、受梁材の施工。トップビーム材には受け板・リブ付の施工
	4	昇降路頂部機器取付用の吊りフックの施工
	5	最下階に点検用防火扉（自動施錠式、自閉式）の施工
	6	乗場関係機器の取付後の出入口廻りの壁ならびに床の仕上工事
	7	乗場敷居取付用の床持出し工事
	8	乗場三方枠、ドア駆動装置取付用及びレールブラケット取付用の鉄骨材の施工
	9	通過階がある場合の非常救出口及び扉の設置工事
	10	ピット下を使用する場合の二重スラブ及び釣合いおもり側の直下部厚壁工事
	11	速度に応じて30秒以内で停止できる距離に地震時非常着床階の設置工事
設備工事関係	1	昇降路内のエレベーター受電盤端子までの動力用電源、照明用電源、接地線の引込み工事
	2	昇降路外部のインターホン、監視盤、火災報知信号、非常放送、その他エレベーターに必要な配管・配線工事。監視盤を設置する場合は監視盤までの電源引込み工事
	3	昇降路頂部に煙感知器及び点検口（施錠装置付）の設置工事
	4	特殊な昇降路構造の場合や昇降路の設置環境により、昇降路内の温度が40℃を超える場合は、換気設備が必要です
	5	昇降路のピット内に点検用コンセント設備工事

次の事項について、ご配慮願います。

〈計画時〉

- 昇降路の温度は5℃以上、40℃以下、湿度は月平均90％以下、日平均95％以下となるようにして下さい。
- 昇降路には、有毒ガスや甚だしい塵埃などが入らないようにして下さい。
- 昇降路及び出入口は風雨に直接さらされたり、塩分の影響を受けないようにして下さい。
- 電源電圧の変動は、エレベーター受電盤端子において動力用は±10％以内、電圧不平衡率を5%以内に保つように電源を整備して下さい。
- 医療機器、放送用機器、コンピューター機器などの電源とエレベーター用動力電源の電源系統の分離工事をお願いします。

〈施工時〉

- 据付工事用現場詰所ならびに材料置場を無償貸与願います。
- 据付工事用の昇降路内足場の組立、解体を願います。
- 据付工事用ならびに試運転用電力等の無償支給願います。
- 昇降路には他の用途の配管・ダクト等が露出しないように願います。
- 昇降路内への浸水防止・止水対策願います。
- エレベーターを工事用に使用される場合は、別途お見積もりによりご契約ください。